

ズーラシアで 2 回目の繁殖成功

スマトラトラに三つ子が誕生

よこはま動物園ズーラシアでは、平成 28 年 9 月 27 日(火)にスマトラトラの赤ちゃん 3 頭(性別は不明)が誕生しました。2 回目の出産となる母親のデル(メス・10 歳)は、落ち着いており、赤ちゃんもしっかりとお乳を飲んで順調に成長しています。

赤ちゃんの両親ガンター(オス・10 歳)とデルは、スマトラトラの国際的な繁殖計画の一環として、それぞれ国際種管理計画(※)に基づき当園へ入園しました。今回の繁殖は平成 26 年 8 月 4 日に続き、2 年ぶりとなります。

赤ちゃんの公開日は決まり次第お知らせします。公開までの間は、当園 YouTube 公式チャンネルでの動画配信およびホームページ内のブログ「すまとらとらブログ」で近況情報を配信します。



【お母さんのデルと赤ちゃん】



【生後 3 日目の赤ちゃん】

※スマトラトラの国際種管理計画(Global Species Management Plan: GSMP)

スマトラトラはインドネシアのスマトラ島だけに生息するトラで、野生での生息数は 400~700 頭程度といわれています。そのため世界動物園水族館協会(WAZA)が、2008 年に国際種管理計画(GSMP)の対象種にスマトラトラを選定し、世界中の動物園が協力して種の保存に取り組んでいます。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 渡辺 武志 Tel 045-959-1298

【参考資料】

●両親について

父親:ガンター(10歳)

平成18年5月24日スミソニアン国立動物園(アメリカ)生まれ

平成24年3月29日スミソニアン国立動物園(アメリカ)から入園

母親:デル(10歳)

平成18年9月14日チェシントン動物園(イギリス)生まれ

平成23年6月17日バーガーズ動物園(オランダ)から入園

●スマトラトラについて

英名	Sumatran Tiger
学名	<i>Panthera tigris sumatrae</i>
分類	食肉目ネコ科
生息地	スマトラ島
形態	小型で、体色は茶色味が強く、黒い縞模様があり、頬の毛が長いのが特徴。他の亜種より縞の量が多く明瞭で、肩背部より後は2本ずつの束になっている。
繁殖	3～4歳で性的に熟成。メスの発情は約40日毎。妊娠期間は100～109日。1産1～4子。
生態	熱帯雨林の森に単独で住んでいて、メスはおよそ2,000haの縄張りを持ち、これに重なる形でオスはおよそ5,000haの縄張りを持つ。 シカやイノシシなどの大型草食獣、サルやウサギなどの小獣、クジャクなどの鳥類のほか、魚や昆虫類を捕食する。
ワシントン条約(CITES)	附属書I 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合(IUCN)レッドリスト	絶滅危惧IA類(CR) ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
当園飼育頭数	7頭(オス1、メス3、不明3) ※今回誕生した子を含む
国内飼育頭数	7園18頭(オス5、メス10、不明3) ※平成28年9月30日現在 今回誕生した子を含む

■よこはま動物園ズーラシアについて

◆入園料:大人800円、中人・高校生300円、小・中学生200円、小学生未満無料

毎週土曜日は高校生以下無料(要学生証等)

よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18歳以上2,000円

◆開園時間:9:30～16:30(入園は16:00まで)

◆休園日:毎週火曜日(祝日の場合は開園し、翌日休園)※10月は無休

◆交通:相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR横浜線・市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約15分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約1時間

◆URL:<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>

◆住所:横浜市旭区上白根町1175-1

◆問合せ先:045-959-1000